

1 自己評価及び外部評価票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100203		
法人名	有限会社ヒューマンヘリテージ		
事業所名	さわやか川中島		
所在地	長野市川中島町上水鉦1339-1		
自己評価作成日	平成27年2月18日	評価結果市町村受理日	平成27年4月20日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

緑豊かな住宅街にある当ホームは、大変恵まれた広さの立地であり、欧米風の建物と広々としたフロアが自慢です。利用者様が寂しさや不安から解放され安心と生きがいを持って毎日楽しく暮らして頂く事を目指し、ゆったりと穏やかな時間を過ごして頂く様心掛けています。アットホームな雰囲気をお大切に、おやつはなるべく昔ながらのにらせんべいやこねつけと一緒に作ったり、食事作りも一緒に行っています。ホームの横には畑があり、季節の野菜を職員と共に作っています。ご家族との交流を大切に、一緒に参加できる場を多く作っています。また利用者様の日常の様子を知っていただきたく、毎月管理者・職員・看護師からの手紙を写真と共に送らせて頂き大変喜ばれております。

事業所の基本情報は、公表センターで閲覧してください(このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokansaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2014_022_kanistrue&IjyosyoCd=2090100203-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人環境・福祉事業評価センター
所在地	長野県長野市南高田2-5-16
訪問調査日	平成27年3月16日

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

住宅地の中にあり、畑や庭があり欧米風の建物だが家庭的な雰囲気がある。玄関横のサロンでは地域交流サロンのような活動が始まり、ボランティアによる地域住民との情報交換や情報発信を行っている。この活動は、地域の薬局や川中島支所との情報交換をする中で始まった活動で、地域の課題に触れていて、今後は地域の課題は地域でチームを作って解決ができるような取り組みになる期待がある。ご家族との連携やご家族支援の実現に向けてオリジナルの取り組みが沢山あり、ご家族からは頼りにされている。職員の姿や利用者のホームでの様子が定期的にご家族に伝えられ、ご家族は不安を話したり相談しやすい。介護と医療の連携については、家族と主治医や看護師が連携を図り24時間切れ目のない取り組みができています。職員研修は社内研修が充実しており、職員が積極的に参加し知識を豊かにする努力をしている。

・サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名(第一ユニット)			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36,37)	66	職員は、活き活きと働いている。 (11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)		

. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します			
ユニット名(第二ユニット)			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている。 (参考項目：36,37)	66	職員は、活き活きと働いている。 (11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている。 (参考項目：30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目：28)		